

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [教育カリキュラム](#) | [執行委員長の役割](#)
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[組織活動](#)[組織運営と法律](#)[労働安全衛生](#)[経営対策活動](#)[教育・宣伝活動](#)[労働時間をめぐる諸問題](#)[教育活動](#)[選挙活動](#)[組合組織（公務員）](#)[教育カリキュラム](#)[🔍 キーワード検索はこちら](#)

執行委員長の役割

常に、組織トップとしての意識をもって臨みましょう。
執行委員長はどんな場合にも最終責任を負う立場にあります。
組織をまとめ、指示・命令を的確に出し、最終的な決断を下します。

そのためにはすべての内容をよく理解していることが理想ですが、執行委員長ひとりの能力にも限りがあります。
そのため副委員長や書記長などのチームワークを強化する必要があります。
トップだからこそ、他の誰よりもコミュニケーション能力を高めていきましょう。

行動で留意することは・・・。

- 1) いかなる協議・交渉にも複数で応ずること
・委員長ひとりではいらい誤解を受けます。大事な交渉であればあるほど複数で応ずること。
- 2) 常に組合員の立場になって向き合しましょう
・組合員の代表であるということを忘れずに。
- 3) 労使が共に向上する方向で結論を導き出しましょう
・目先のことだけでなく、5年先10年先はどうかを共に追求する。
- 4) 人の意見に翻弄されないようにしましょう
・トップの方針が二転三転しては困ります。
- 5) 協議・交渉で遠慮してはいけません
・組合員を代表する委員長は社長と対等です。その代表者が不必要に遠慮したり萎縮しては話が進みません。
- 6) 資料に目を通しましょう
・隅から隅まで目を通しておきましょう。新聞記事の小さな記事から大きなヒントが生まれることもあります。
- 7) 結論ははっきりと述べましょう
・議論に結果を出すべき時は問題をうやむやにせず、はっきりと結論付けること。結論に至らなくても経過を整理し議論が後戻りしないようにしておくこと。
- 8) 人材を育てることが必要です
次世代は委員長の背中を見て育ちます。
- 9) 発言はできるだけ最後にしましょう
委員長の発言は多くがまとめを意味します。執行委員の自由な発言を促す意味からも早い段階での意見の表明は控えるのがベターでしょう。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**